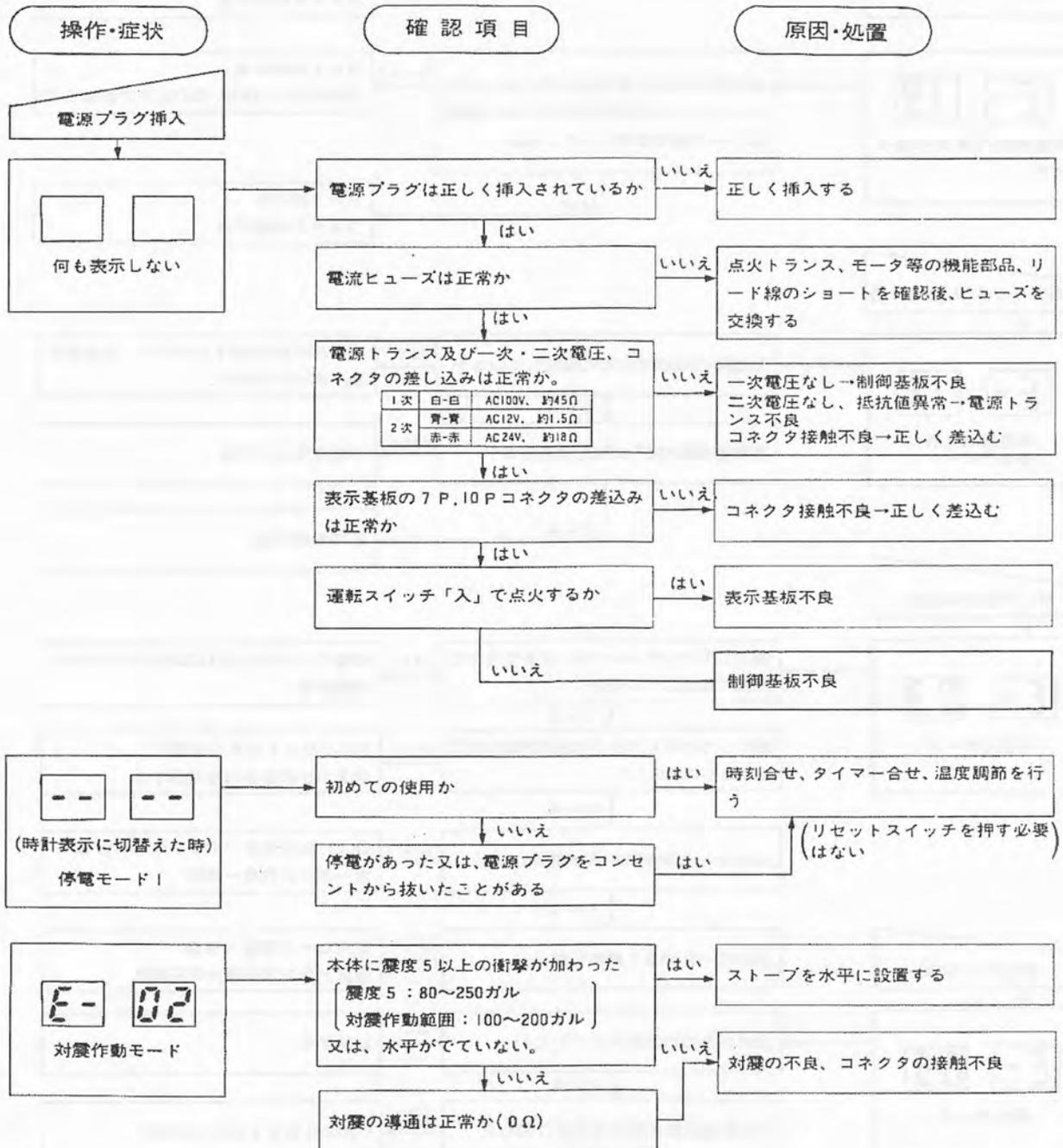
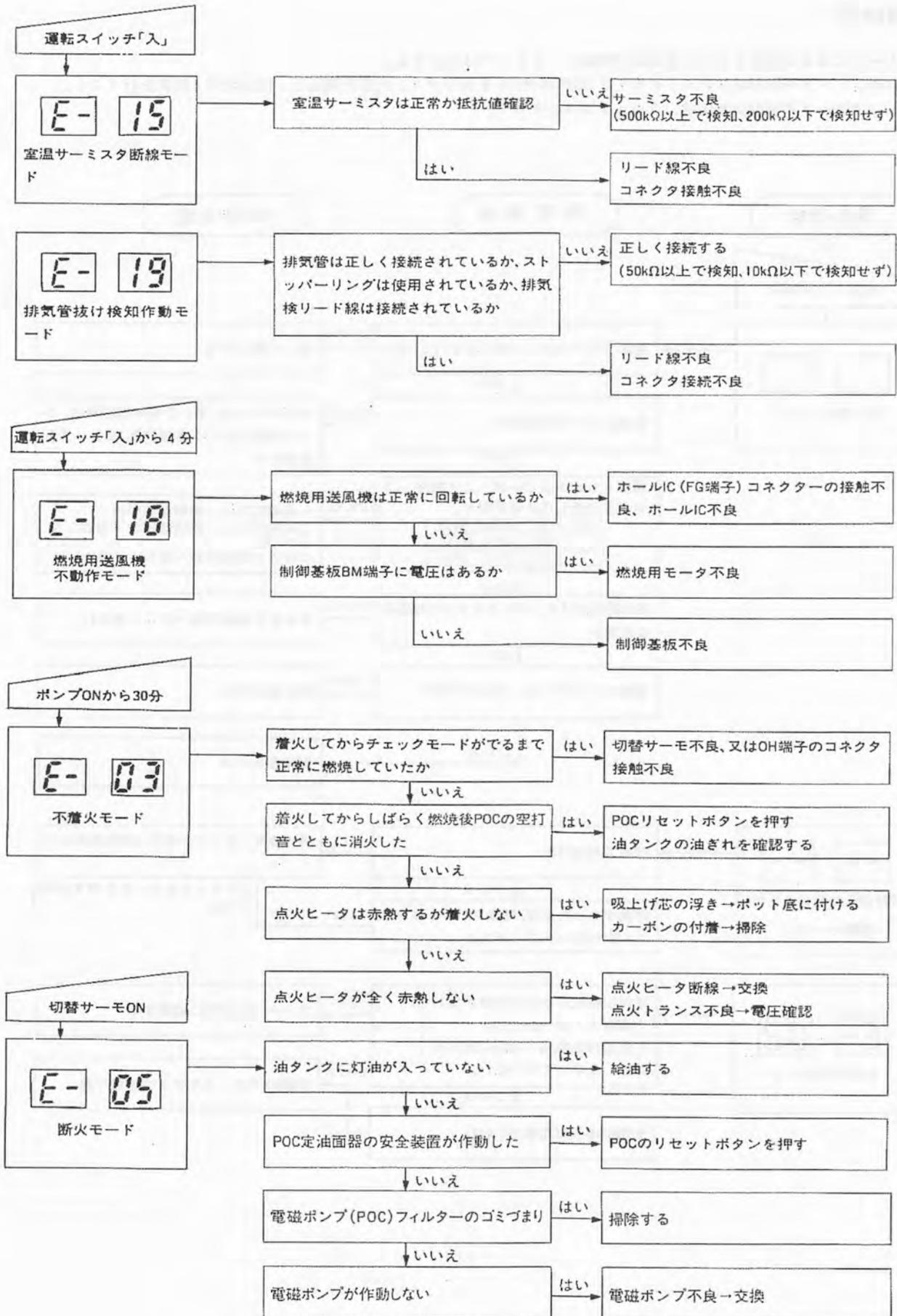
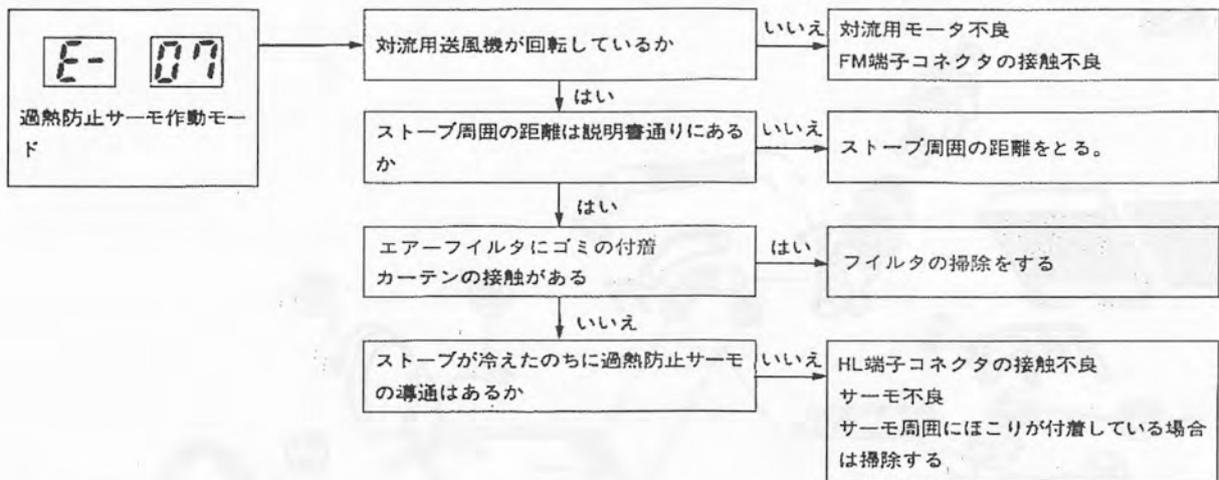


■ 故障診断

ストーブに異常が発生すると安全装置が作動し、ストーブは消火する。
 この時、デジタル表示部にチェックモード(故障の内容)を表示する。内容を確認し、原因究明と処置を行うこと。
 チェックモードの解除は処置後、リセットボタンを押す。

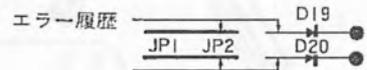






注1 エラーチェック機能

制御基板上的エラーチェック表示 (JP1とD19) 間を短絡リード線で短絡すると、デジタル表示部に最後に発生したチェックモード内容が表示される。ただし、電源プラグをコンセントから抜いたり、停電があった場合は、表示はE-01、又は表示なしとなる。故障内容の確認に利用する。



●お願い

- *バーナ内や燃焼リングの塗料のかぶりにより空気穴の内径が小さくなったり、触媒反応の妨げとなり、異常燃焼の原因となりますので絶対に行わないでください。
- *オーバーホール時、バーナ内にサンドブラストをかけた後は、カスを掃除機で吸い取るか、エアーク吹きをして清掃してください。